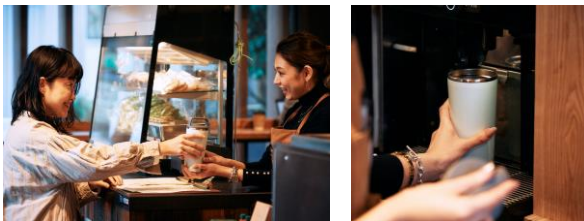


マイボトル利用促進を目指した取り組みのご紹介



象印マホービン（株）新事業開発室

マイボトルへの取り組み（CSR活動）



2006年～

- ・マイボトル促進キャンペーンを開始
- ・給茶スポットを開設



2011年～

- ・イベントで無料給水スポット開設
「フジロックフェスティバル」
「ロハスフェスタ」等



2019年～

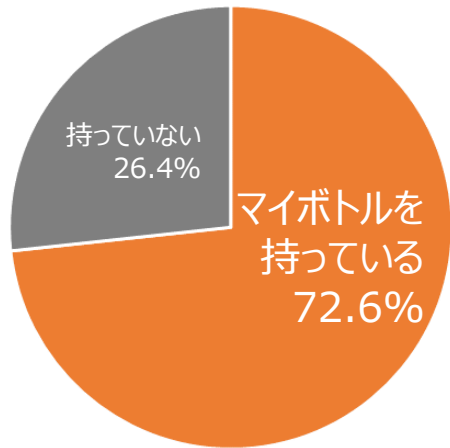
- ・G20大阪サミットにステンレスボトル提供
- ・自治体との連携協定を締結
大阪府、京都府、滋賀県、関西広域連合
- ・社内でのペットボトル使用ゼロ宣言



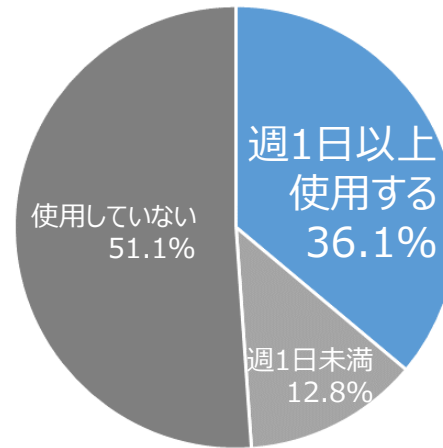
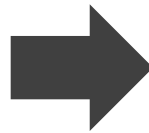
2020年～

- ・おおさかマイボトルパートナーズへ参画
- ・神戸市、甲南女子大との産学官連携

◆マイボトルは持っているものの、使用頻度が低い

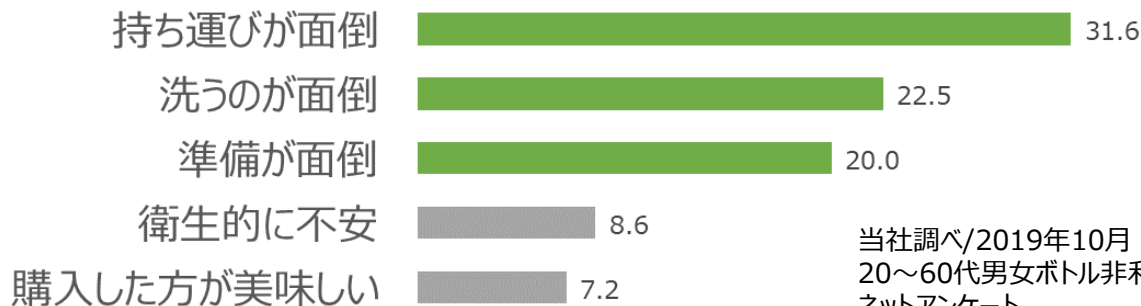


当社調べ/2019年8月
20～60代男女43,993名に対するネットアンケート



当社調べ/2019年10月
20～60代男女1,000名に対するネットアンケート

◆マイボトルを使わない理由は次の3つに集約される



当社調べ/2019年10月
20～60代男女ボトル非利用者639名に対する
ネットアンケート

洗しやすいステンレスボトル



① パッキンの取り外しを不要にしたボトル（2020年9月～）

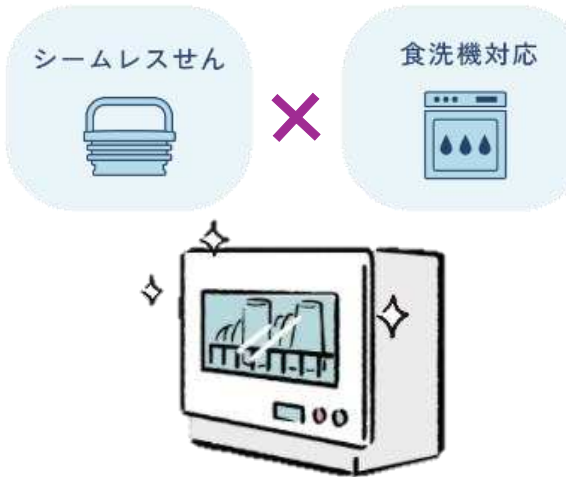


シームレスせんの構造



せんとパッキンを一体化させた「シームレスせん」のボトルを開発
分解して洗う手間を削減

② 食器洗い乾燥機対応ボトル（2024年2月～）



「シームレスせん」に加えて食洗機で本体を丸ごと洗える仕様に
洗いから乾燥までもシームレスに

マイボトルを自動で洗浄



- ◆約20秒でマイボトルの洗浄・除菌をおこなえる簡易ボトル洗浄機というコンセプト
- ◆一日の汚れを落とす性能
※こびりついた汚れや茶渋は除去できません。
- ◆除菌にはオゾン水を採用
- ◆オフィスの給湯室、カフェの店頭、ウォーターサーバーの横などの設置を想定

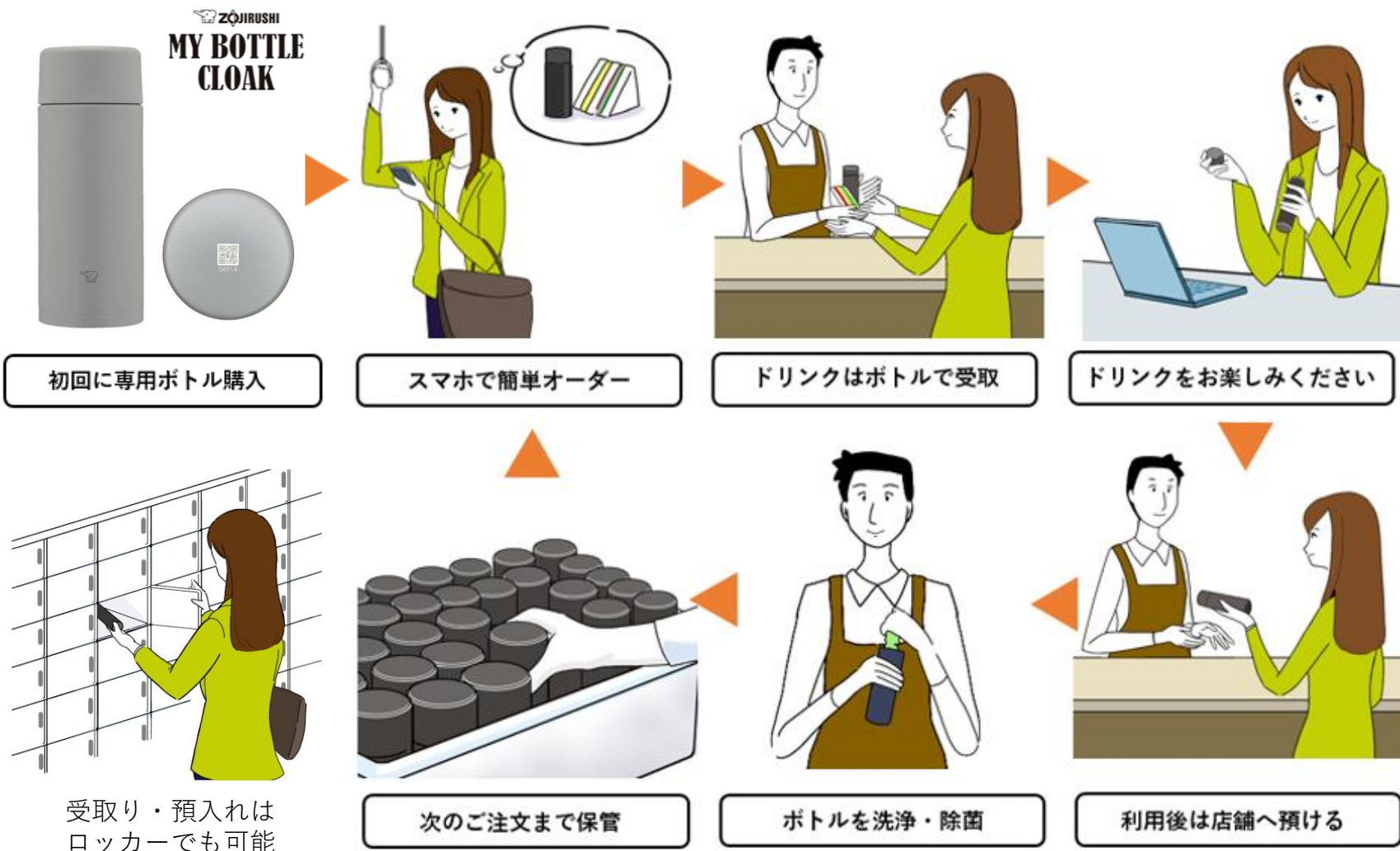


大阪万博会場内に設置



サトーHD・地球研
共同研究PJ

店舗にボトルを預けるサービス



マイボトルを使わない3つの理由を解決

3社共同での実証実験

日鉄興和不動産株式会社・ストーリーライン株式会社
象印マホービン株式会社の
3社共同で「マイボトルの利用促進に向けた実証実験」を
2023年12月より実施





日鉄興和不動産株式会社

不動産ディベロッパー、主に住宅、オフィスビル、商業施設などを開発・運営。以前より社内シンクタンク「リビオライフデザイン総研」を通して、マイボトルの利用促進に向けた取り組み・アイデアを発信。そのアイデアを実現するため象印が協力。



ストーリーライン株式会社

ドリンクのカフェイン量を選択できる「カフェコントロール」を提案する新しいコンセプトのコーヒースタンド「CHOOZE COFFEE」を運営。プラスチック製カップで飲料を提供していたが、ゴミの量を以前から問題視していた。日鉄興和不動産社の紹介で本実証実験に協力。

ビル3F



シェアオフィス「WAW」
ドリンクサービス+ボトル洗浄機

ビル1F



カフェ (CHOOZECOFFEE)
スマホで注文、ボトルでの受取と預入れ
3F「WAW」の専用ロッカーで受取・預入れも可能



日鉄日本橋ビル